

平成 27 年度 東京大学
教養学部 教養学科 地域文化研究分科
大学院総合文化研究科 地域文化研究専攻
アジア関係学位取得者・論文題目一覧

学士号取得者

- 新井 雄大 湾岸産油国の境界形成の研究
—— アラブ首長国連邦とサウジアラビア間の事例を通して
- イ ジヨン 加田哲二の東亜協同体論
—— 思想的背景を中心に
- 石井 隆介 タイの新聞に見るタイ王国 1997 年憲法と反タクシン運動
- 片岡 祥子 マレーシアの連邦土地開発庁 (FELDA) による農園入植者について
- 叶 璃 舒従文「邊城」にみる中国近代文学のカノン形成
—— 少数民族という問題
- 河合 正貴 トルコにおけるジャガイモの伝播・浸透
—— 19 世紀中葉から 1960 年まで
- 茶圓 真衣 上海における日本食受容の実態
—— 生食文化の受容に着目して
- 林 佐和美 外国にルーツをもつ子ども達の教育の現状
- 原 伸太郎 重森三玲の作庭における「芸術性」
—— 東福寺方丈庭園北庭〈市松の庭〉をめぐって
- 茂木 聖 清朝軍機大臣任用の実態
—— 雍正・乾隆年間の変化に注目して

修士号取得者

- QIU Si Tasting an Imagined China
—— Authenticity and Otherness in Gastronomical Nihonjinron
- 岡山 誠子 1980 年代後半のインド・グジャラート州における政治過程
—— アフマダーバード市自治体選挙をめぐって
- 畔柳 千明 北京宣教団の伝統
—— 18-19 世紀におけるロシア中国学の始まり
- 孫 梦之 陳君葆と太平洋戦争前の香港

- 朴 志慧 平和記念東京博覧会と植民地朝鮮
——朝鮮総督府の展示事業と朝鮮人の反応を中心に
BATENEV Artem Vadimovich
Economic Background of Japan's Diplomacy in Cambodia
- 河合 玲佳 胡耀邦政権研究
——政策論争を中心に
- 倉澤 正樹 李贊の「狂」と「智」の修己・治人論
——陽明学と経世致用学の間
- 澤村るり子 17世紀後期フィリピンにおける中国人追放論
- 高柳 峻秀 戦間期日本知識人の中国ナショナリズム認識
——「排日教育」問題を中心に
- 田中 李歩 マレーシアにおける高等教育の拡大と関連言説の展開
——教育受容側の認識に注目して
- 若杉美奈子 北朝鮮の「脱陣営」外交
LEE Seon Hyung
戦後日本論壇における「現実主義」的朝鮮観の提示
——玉城素の対朝鮮半島認識を中心に
- 林 慶俊 清朝宮廷における朝鮮系内務府旗人の存在様態
——正黃旗包衣チャンミンとその家系を中心に
- 郭 駆洋 大西祝と明治中期の「批判」思想
——イデオロギーからユートピアへ
- 崔 莉 朝鮮族のエスニック・アイデンティティに関する一考察
——移動が与える影響の諸相
- BARRETT Thomas Peter
ハリデー・マカートニーと清末中国の外交
——曾紀沢の任期を中心に
- 洪 龍日 在満朝鮮人から中国朝鮮族へ
——包摂と排除の国民統合過程を中心に (1945-1959)
- 雷 婷 わたしの絵、みんなの絵
——中国・金山農民画の創造過程における多様なアクターの葛藤と協働

博士号取得者

- 権 聖主 戦後日本の歴史認識をめぐる政治過程と日韓関係への含意
家永 真幸 中華民国国宝の政治史

- 国境の創出と抹消をめぐる力学
田上 智宜 四大族群と新移民
—— 多文化主義による台湾の社会統合
諫早 庸一 一なる天、異なる宙
—— モンゴル帝国期ペルシア語中国曆の研究
崔 慶嬉 北朝鮮における「首領権力」の生成とそのメカニズム
—— 「社会政治的生命体」論とその構成要素間の相互作用を中心に
森 万佑子 近代朝鮮における宗属関係と条約関係
—— 対外政策と外政機構の検討から
飯野 りさ アラブ古典音楽の旋法体系に関する考察
—— アレッポの歌謡の伝統に基づく旋法名称の記号論的解釈